



吉田地区 住民自治協議会だより

12号

キャッチフレーズ 「人の和と 地域の輪もて 我が吉田」

発行責任者 島田 光夫 編集 吉田地区住民自治協議会だより編集委員会
事務局住所 長野市吉田3-22-41 ノルテナの3F TEL 026-263-6224 FAX 026-266-0371

若者たちへ メッセージ

1月6日(日)、平成25年吉田地区成人式が、ノルテナ2階多目的ホールに多くの新成人の皆様とともに、ご家族ご来賓の方々をお迎えして開催されました。吉田地区住民自治協議会から新成人の皆様・ご家族の皆様に心よりお祝いを申し上げます。

当日は、久し振りの友人との再会に喜びあう顔、大人の仲間入りをしたんだと言う自覚を持った顔、どの顔も明るく輝き、素晴らしい成人のスタートの日となりました。

近年は少子化や環境の変化から、町で遊ぶ子供たちが

めっきり少なくなり、高齢者の姿が目立つようになりましたが、晴れやかで若さに満ちた多くの新成人の姿を見ると、吉田町の未来が大きな希望で膨らんでいきます。

これからは大人としての自覚を持って将来に立ち向かって下さい。

新成人の皆さまに明るい未来が待っていることを願ってやみません。

吉田地区住民自治協議会 会長 島田 光夫



H 25. 1. 6 吉田地区 成人式

青少年委員会

吉田高校 軽音楽班

史上MAX可愛いガールズバンド
<ALMOND JELLYS>現る♡

今回、初出演の吉田高校は、高2仲良し5人組。ジュディマリの楽曲を熱唱。新しい風を吹きこんでくれたよ。



7月の咲峰祭で引退です。ぜひ来て下さい♡
困難も乗り越えカシッパッてます
なんと、ほとんどが高校に入ってから楽器を始めたの!
普段はライブハウスで演奏しています。
楽しかったです。



interview

東部中 演劇部

“変わろうと思えば誰だって強くなれますわ!”
…仮想戦隊メイドリアンからのメッセージ

照明、音響も全て生徒が担当。13名が力を合わせ作り上げたリズムカルな展開に客席も大ウケでした。



子ども達の声

会場の皆さんの温かい拍手が嬉しかったです。(マーチング)

みんなで作り上げる喜びを味わえました。(演劇部)



元氣よく踊れて楽しかった。(ダンスクラブ)

校長先生から花束のサプライズがあって嬉しかったです。(合唱部)

第25回 吉田町青少年健全育成住民の集い



日時 平成25年1月27日(日) 午後1時~午後4時
会場 吉田公民館 多目的ホール (ノルテナがの2階)

晴れ渡る青空…毎年この厳寒の中、開催される「住民の集い」に今年は152名の児童・生徒の皆さんが参加してくれました。その輝きに300名の観客から惜しめない拍手が。皆さん、ありがとうございました。これからも吉田の子ども達を応援していきましょう!

同時開催 児童・生徒の作品展
H25.1/9(水)~1/31(木)
ノルテナがの2階廊下にて

4校と吉田児童センターの作品を合わせ計270点を展示しました。



吉田小 ダンスクラブ

若さあふれる エネルギッシュなステージ

客席は手拍子でノリノリ、自然と体がリズムをとりました。少ない練習時間の中で切れのあるダンスはすごいぞ!



吉田小 合唱部

美しい歌声…清らかに響きわたる

先生のタクトから溢れる愛と、子ども達が先生によせる信頼が生み出すハーモニーに観客から熱いアンコールがかけられました。



湯谷小 マーチングバンド

心に響く演奏を届けたい…

数々の優秀な成績を残す湯谷小マーチングバンド。息の合った演奏と華やかなガードは毎年圧巻です。



東部中 広報部

熱き4人のクリエイター

ロボット音声での広報部活動紹介ビデオは、生徒のall手作り。パソコン検定にも挑戦している。パソコンから広がる世界の楽しさを教えてくれました。



Spot Light



スタート時より早めに会が進行し、20分のタイムラグ。アドリブと客席へのインタビュなどまじえてつないでくれた広報部のヒーロー達♡* ありがとう!! “最近の若者は…”なんて言うけれど、こんな素敵な中学生がいる!日本の未来は明るいぞ!

保健委員会

健康講習会



今年度は、吉田保健センターに協力していただき、生活習慣病予防について学んできました。健康講座の4回シリーズでは、8月に大岡診療所長の内場廉医師による「高血圧と生活予防について」の講演会を、9月と10月に運動講習会でポールを使ったノルディックウォーキングを、11月に健康食講習会で「食後血糖値を抑えるための食事」をテーマに調理実習を、それぞれ開催しました。



1月は、好評につき「インスリンを大事に使うには」をテーマに2回目の健康食講習会（調理実習）を、2月は、1年間のまとめとして研修会を開き、「こころの健康“守ろう命 ゲートキーパーの役割”」についての講話と、1年間学習してきた生活習慣病予防についての報告会を行いました。



内場 廉 医師

成人 1日の目安

同一テーマで1年間学んできましたが、来年度も同じテーマで継続的に開催することで、地域住民が健康に対する関心を深めていけるように、保健センターとも協力して事業を開催していきたいと思います。



朝



昼



夕

高血糖を抑えるための食事



ノルディックウォーキング

福祉委員会

福祉推進員研修会 『音楽療法を学ぶ』

音楽による心のリフレッシュや脳の活性化、高齢者の交流の場を拡大するために、福祉推進員の方々に音楽療法を体感していただきました。

楽しく、ちょっとストレスも発散することができ楽しい研修会でした。



地域の皆さんとともに福祉講演会 『高次脳機能障害ってなあに？』

聞きなれない障害ですが、病気や事故等の後遺症でこれまでできたことができなくなったり、能力が低下してしまった方、身体の障害は目立たないのに生活や仕事に支障をきたすものです。

脳の仕組みや地域で支援できることについて、長野県リハビリセンターの作業療法士の方から基礎知識を学びました。やや難しい内容との感想もありましたが、障害を理解することが、地域での支援の第一歩と思います。

地域福祉会 活動紹介

(お茶のみサロン、ふれあい会食会)



学んで楽しむ
(お口の体操)



作って楽しむ



食べて楽しむ

環境美化部会

先進地モデル事業所の

視察研修実施

環境美化部会では十月二十四日に市川三郷町にあるサンペーパー㈱を視察。二十五日に浜松市にある西部清掃工場の二箇所を視察研修しました。

サンペーパー㈱では、回収された牛乳パックをミキサーで溶かし、印刷フィルムと紙パルプに分け、新しい紙として地球に優しいティッシュペーパーを生成する工程を見学しました。

視察研修を通して、より一層ごみの分別を徹底させることが大切であると再認識することができました。



浜松市西部清掃工場

吉田地区花いっぱい運動

四月から各町を花と緑でいっぱいにすることを目標として花いっぱい運動の活動をしてきました。各町から花の写真を提出してもらい、その中から審査員による審査を行ない、最優秀賞として中越、優秀賞として押鐘・田町、

惜しくも選ばれなかった町は努力賞となりました。来年

度につきましても、花いっぱい運動を実施する予定です。皆様のご協力をお願いいたします。



最優秀賞 中越区

交通安全委員会

北から南、西から東と吉田町の主要道路は整備されるとともに、交通量が増え昨今の渋滞は大変なものがあります。

道路を横断しようとしても、信号機のある歩道でもなかなか難しいものですが、歩道のみ場所では一苦勞です。毎年高齢者の交通安全教室を開催していますが、事故は減少しません。散歩などでも思わず「ヒヤリ」とすることもありと思います。事故を未然に防ぐには、夜間の外出は避けるようにしたいものです。また、いつも「ヒヤリ」とする場所は地域で確認、改善が望まれます。



東豊線 マツヤ吉田店前

育成会委員会

クリスマスフェスティバル

十二月

二十三日

ノルテナがの多目的ホールにて、大勢の小学生が参加し、盛大に開催されました。心配されたインフルエンザ等の流行もなく、きれいに飾りつけされた会場で、お話、歌、クイズ等で盛り上がり、最後は、魔法使いアキツトさんの魔法の世界に引き込まれながら楽しく終了しました。小学校に入学したばかりの子供たちの純粋さに接してみると、この純粋な心を育てていくのも私たち大人なのだと思えて考えさせられました。この素晴らしいイベントを子供たちのために続けたいと思います。



お知らせ

福祉自動車(大いちょう号)の専用電話を設置しました

TEL&FAX

026-217-2882

(月曜日から金曜日 午前9時～午後5時)

コーディネーター薩田(不在時 福祉ワーカー石巻)

編集後記

連日マイナス五、六度の朝が続いていた今冬、三〇センチも積雪の朝もありました。

通勤通学者の通る前にと、除雪機で除雪して行くと、家々の前で雪かきをしている人々と会いました。足元の小さな善意が大きな輪となって安全で住みよい地域を作っていく絆を感じ、快い汗をかきました。

また、協議会だよりでは、様々な活動について、お知らせしていますが、紙面の都合により掲載できない場合があります。今後充実を図るため、発行時期によりページ数を増やすか検討中です。(編集委員会一同)